

## 万年カレンダーから来年のカレンダーを作る

### 手順

- ① インターネットエクスプローラーを起動する。
- ② 検索ボックスに「万年カレンダー」と入力して検索、「あの日は何曜日？万年カレンダー」をクリック。
- ③ 「2012」をクリックすると、来年のカレンダーが表示されるので、その状態で画面を最小化して、ワードを立ち上げる。
- ④ ページレイアウト → ページ設定 (2003 以前では、ファイル → ページ設定) → 文字数と行数を指定 → 行数を 40 に、余白タブをクリックし、上左右を各 15mm、下を 10mmにして OK。
- ⑤ エンターキーを 20 回くらい押して、その状態で画面を最小化する。
- ⑥ ③のカレンダーを開き、1月の曜日と日にち部分を選択してコピーする (選択範囲内で右クリック → コピー が便利)。
- ⑦ ⑤のワード画面で、右クリック → 貼り付け (2010 の場合はオプションの左端か中央で) すると小さい1月カレンダーが表として貼り付けられる。
- ⑧ 「表の移動ハンドル」をドラッグして、20行目の行頭辺りに移動させる。
- ⑨ 「表のサイズ変更ハンドル」にマウスを当て、両開き斜め矢印が出たら、右下方向にドラッグ、水平方向は右余白辺りまで (左右の空きが同じくらいになるように)、垂直方向は下に1行残す位置でドロップする (マウスをはなす)。
- ⑩ 全ての文字と数字を選択し、文字サイズを 24 ポイントにして、中央揃えする。
- ⑪ 次に翌月 (2月) のカレンダーを小さく入れるため、まず横書きテキストボックスを描いて「線なし」、「塗りつぶしなし」にしてから、万年カレンダーの2月分をそこに貼り付ける。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ⑫ 貼り付けたカレンダーの位置の調整はテキストボックスを移動させて行うとよい。
- ⑬ さらに、「線なし」、「塗りつぶしなし」の横書きテキストボックスに2月と書いて、2月カレンダーの左上に置く。
- ⑭ 印刷プレビューで全体を確認して問題がなければ、上部の空いている部分に適当な写真、イラストなどを挿入する（ここでは、インターネットの検索ボックスに「無料イラストみさき」と入力し、「無料イラスト【みさきのイラスト素材】」 → 「ENTER」 → 「季節・行事」 → 「冬2（雪だるま）」 からコピーして貼り付けている）。
- ⑮ イラストのサイズ、位置などを整える。
- ⑯ ワードアートで「JANUARY」の文字を挿入し、書体、サイズ、色などを整える（ここでは、HGP 行書体、48ポイント、太字にしてある）。
- ⑰ 同様にワードアートの「2012年」（文字サイズ36ポイントくらい）を適当な位置に置く。
- ⑱ 再度印刷プレビューで確認し、問題がなければ「1月カレンダー」と名前をつけて保存する。  
2ページ目まで空行が入っている場合は削除する。
- ⑲ 同じ方法で、2月以降のカレンダーも作成することが出来る。  
自分が撮った写真（庭の花、家族、ペット・・・など）を入れると「世界に一つ」のカレンダーになる。

